

## デザイン画像データあり

令和7年10月17日

市政記者クラブ 様

交通局 営業統括部乗客誘致推進課 (完甘 972-3816) (東海交通研究会へ同時発表)

# 

- 名古屋市 市電・地下鉄保存館「レトロでんしゃ館」が今年開館25周年を迎えたこと を記念して、11月1日(土)から記念イベント及び記念グッズの発売等を行います!
- **レトロでんしゃ館25周年記念イベント**(11月1日(土)~同30日(日))
  - ✓ 市電や開業当時の地下鉄車両(100形。通称「黄電」)などが並ぶ館内の展示物を 見ながらクイズを解く「クイズラリー」を開催。正解者先着5,000名に記念ノベル ティグッズをプレゼント!
  - ✓ また、普段は展示していない所蔵文書や物品等、貴重な品々を特別に展示します。
- **レトロでんしゃ館25周年記念グッズ**(11月1日(土)~レトロでんしゃ館で限定発売)
  - ✓ 「市電・黄電メラミンカップ」(1,000個限定。900円) 同館に展示されている市電と黄電が描かれたメラミン樹脂素材のカップ
  - ✓ 「銘板キーホルダー」(1,500個限定。900円) 昭和32年の名古屋市営地下鉄開業時に、名古屋 - 栄町(現:栄)間を走った黄電の銘板をデザインしたキーホルダー
  - ✓ 「レトロでんしゃ館メダル」(1,000個限定。500円) 市電と黄電がデザインされたレトロでんしゃ館限定メダル
- 県民の日学校ホリデーイベント(11月25日(火))
  - ✓ 小学生~高校生を対象に、市バス・地下鉄の車両部品などが当たるビンゴ大会を開催。11時と14時の2回行います。各回先着50名。参加無料・事前申込不要。







市電・黄電メラミンカップ

銘板キーホルダー

レトロでんしゃ館メダル

#### 1 レトロでんしゃ館25周年記念イベント

#### (1) 期間

令和7年11月1日(土)~同30日(日)

#### (2) 場 所

名古屋市 市電・地下鉄保存館「レトロでんしゃ館」

\*所 在 地:日進市浅田町笹原30 名古屋市交通局日進工場北側 \*アクセス:地下鉄鶴舞線「赤池」駅下車(2番出入口)徒歩約7分

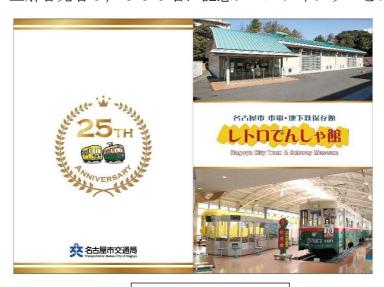
\*開館時間:10時~16時

\*休 館 日:水曜日 (休日の場合は直後の平日)、年末年始 (12/29~1/3)

#### (3) 内容

## ア クイズラリー

- 館内の展示物を見ながらレトロでんしゃ館にまつわるクイズを解くクイズラリーを開催
- ・ 期間中、正解者先着5,000名に記念ノベルティグッズをプレゼント



記念ノベルティグッズ (A5サイズノート)

## イ 特別展示

・ 普段は展示していない、交通事業の引継証(名古屋電気鉄道㈱から名古屋市へ) 等の所蔵文書や、市営化を記念する銀杯等、貴重な資料を特別に展示



交通事業の引継証



市営化を記念する銀杯

## 2 レトロでんしゃ館25周年記念グッズ

### (1) 記念グッズ(全3種)

## ア 市電・電車柄メラミンカップ

## (ア) デザイン

レトロでんしゃ館に展示されている市電と黄電をデザイン。イラストの車両番号も展示車両と同じです。

## (イ) サイズ

飲み口:直径86mm底 :直径55mm

高さ : 90mm

# (ウ) 容量

270m1

# (I) 素 材

メラミン樹脂

\*落としても割れにくいため、お子さまでも安心!
\*耐熱温度が100℃のため、温かいお飲み物も入れられます。

# (オ) 価格

900円(税込)

## (加) 販売数

1,000個(売り切れ次第販売終了)

#### イ 銘板キーホルダー

# (ア) デザイン

昭和32年の名古屋市営地下鉄開業時に、名古屋-栄町(現:栄)間を走った黄電の銘板

#### \*銘板

車両連結部に取り付けられている名古屋市交通局の車両であることを示す鉄製の板

## (イ) サイズ

約 縦26mm×横60mm(ストラップ部分をのぞく)

## (ウ) 価格

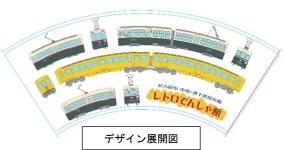
900円(税込)

## (I) 販売数量

1,500個(売り切れ次第販売終了)



市電・黄電柄メラミンカップ





銘板キーホルダー



黄電と実際の銘板

## ウ レトロでんしゃ館メダル

#### (ア) デザイン

市電と黄電がデザインされたレトロでんしゃ館限定メダル

# (イ) サイズ

- 直径約25mm
- 厚さ約2mm
- (**ウ) 価格** 500円(税込)



## (I) 販売数量

1,000個(売り切れ次第販売終了)

#### (2) 販売開始日

令和7年11月1日(土)

## (3) 販売場所

名古屋市 市電・地下鉄保存館「レトロでんしゃ館」

- ※営業時間等は「1」-(2)参照
- ※発売開始直後は大変混雑することが予想されます。館内の駐車可能台数は大変少ないため、自動車でお越しいただいても入場できない可能性があります。 そのため、公共交通機関を利用してお越しください。

## 3 県民の日学校ホリデー限定イベント「ビンゴ大会」

(1) 日 時

令和7年11月25日(火)11:00~、14:00~

## (2) 場 所

名古屋市 市電・地下鉄保存館「レトロでんしゃ館」 ※営業時間等は「1」-(2)参照

# (3) 対象

小学生から高校生まで ※各回、当日先着50人。

## (4) 内容

市バス・地下鉄の車両部品などが当たるビンゴ大会を開催 ※参加無料・事前申込不要。

#### (ビンゴ景品の一例)



車内時計(市バス)※不動品



改札はさみ



パズル(地下鉄)

#### 4 その他

「1」~「3」の他にも、ウォーキングイベント(11月1日~30日開催。8月26日報道発表済み)や工場見学会(11月8日開催。参加申込締切済み。9月12日報道発表済み)を開催し、レトロでんしゃ館開館25周年を盛り上げます。

レトロでんしゃ館開館 2 5 周年の取組みについてぜひご取材くださいますようお願いいたします。

## (参考) レトロでんしゃ館概要

名古屋市 市電・地下鉄保存館「レトロでんしゃ館」は、77年にわたって名古屋を走り続けた市電や、昭和32年に日本で3番目に開通した地下鉄路線を走った通称「黄電」など、時代を支えてきた貴重な資料を後世に残すとともに展示し、車両とのふれあいを通じて公共交通機関の果たすべき使命と役割を皆様にご理解いただき、市営交通の利用促進を図る目的で、平成12年6月1日に開館。今年で25周年を迎えました。去る8月14日には来館者数が150万人に達するなど、多くの方にご利用いただいています。

館内には、市電の代表的な車両3両(1400型、2000型、3000型)、地下鉄開業当時の100形車両2両とその台車が展示されており、展示車両は実際に車内に入って見学することができます。

また、名古屋地区の鉄道車両が勢ぞろいした鉄道ジオラマ(Nゲージ:1/150)を展示しているほか、タッチパネルを使って楽しみながら市バス・地下鉄を学べる機能を搭載した専用パソコンシステム「わくわく!バスちかワールド」を設置しています。

所 在 地:日進市浅田町笹原30 名古屋市交通局日進工場北側 アクセス:地下鉄鶴舞線「赤池」駅下車(2番出入口)徒歩約7分

開館時間:10時~16時

休 館 日:水曜日(休日の場合は直後の平日)、年末年始(12/29~1/3)



レトロでんしゃ館館内の様子